

ここ最近でも小学生と大人がバス停で次々と刺され、犯人は首を切り自殺するという事件がありました。この犯人の狙いは、まだわかっていないようですが、このような事件を起こすことで何かをメッセージを送りたかったのかもしれないと読みとるかもしれません。ですが、目的論からすれば殺したいから殺していると考えます。

こう考えると殺された方やその家族からすれば殺人はあまりにも理不尽です。アドラーが原因論ではなく、目的論だという理由は他にもあります。

たとえば、あなたが1週間ほどお腹をくだしてしまい、治る気配もないので病院へいくことにしました。そこで病院の医師から「原因はウイルスですね。」と診断だけされて、お薬も渡されず帰されました。

このような扱いを受けたら、「いやいや治してよ！、最低でも治す方法を教えてよ」と思うはずですが。ウイルスという原因を知りたくて病院へ行ったのではなくて、治したいという目的で病院へいったので、これからどうするか？ということが大切なのです。

整体でも同じことが言えます。

体に負担をかけて歪みをつくってしまった、という原因を知っただけではどうにもなりません。治すという目的のために「整体で歪みをよくする」、「負担をかけない」という行動が大切ですよね。

もうすこし例をあげれば、子供が宿題をせずにスマホでゲームをしていたとします。

そこで母親が、「いつまでゲームしてるの？」と叱ります。

すると、子供は「あ～あ～、今から宿題やろうと思っていたのに～！、今のでやる気なくした！」と愚痴るかもしれませんが、それはただ単に宿題をしたくない(目的)のために、母親の言動を縦にして断る材料に使っただけと思いませんか？

まあ、母親からの信じてもらえてないという思いが少し子供にあるかもしれませんが、これまで宿題をやらなかったからこそ母親もそう言うわけです。

これまでの信じてもらえない行いをしてきた単なる子供のワガママと言えます。

また、違う例では、女性をなんとかデートに誘ってOKの返事もらった後に、その日の当日になって「見たいテレビがあるから、今日のデートはやめたい」とドタキャンされたら男性は理不尽に感じるでしょう。それって「断る理由になるの・・・」みたいな。。。

そう！これは断りたい(目的)のために、どうでもいい理由をでっちあげているんです。ショック。。

ほかにも「太っているから異性に告白できない！」という人がいます。

太っているという原因を理由にしていますが、これは告白した時に断られるショックを受けたくない(目的)だけで、痩せていても結局、告白できない可能性が高くないでしょうか？

何か負の感情が自分自身にわいたときに、何の目的があるのかと自分に問うと、自身の本音が隠れていて何かの発見があるかもしれません。 ショックを受けるかもしれませんが、自己責任で><。
以上。